

# スポーツとく滋賀 191 号

発行：新日本スポーツ連盟滋賀県連盟

発行日：2026. 1. 1／通巻 191 号 発行責任者：渋谷敏久／編集担当：佐々木鉄人

〒520-0851 滋賀県大津市浜大津 4 丁目 1-1 明日都浜大津 1F

大津市市民活動センタ内 15／TEL・FAX 077521-3946／

Email [njsf\\_shiga8265@nifty.com](mailto:njsf_shiga8265@nifty.com)／URL [http://homepage2.nifty.com/njsf\\_shiga/](http://homepage2.nifty.com/njsf_shiga/)

## 謹賀新年



新年のご挨拶

2026年



新日本スポーツ連盟滋賀県連盟 理事長 渋谷 敏久

謹んで新年のお慶びを申し上げます。旧年中は新日本スポーツ連盟滋賀県連盟の活動にご理解、ご支援を賜り、誠にありがとうございました。

本年も、スポーツを通じて健やかな心と身体を育み、地域の皆様とともに交流を深めていくことを目指し、活動をより一層充実させていきたいと思います。

新日本スポーツ連盟【新スポ連】は昨年創立 60 周年を迎え。11 月に、愛知労働会館で 60 周年記念行事として、プログレス及び記念レセプションが開催されました。これまでの歴史を基に、新スポ連の理念を次世代へ継承し、市民スポーツの未来を確かなものとするために、これからも活動を進め、発展させていくことを誓いました。

私達、滋賀県連盟の活動も今年 57 年目になります。滋賀県スポーツ祭典をはじめとする、各種目の活動を通して、すべての方々が安心してスポーツに親しみ、仲間と喜びを分かち合える環境づくりに努めていきたいと思います。

今年も皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げますとともに、引き続きご支援ご協力のほど、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

## 各種目からのあいさつ

### 野球

滋賀野球協議会 会長 赤塚海星

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、地域野球の発展に格別のご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。

本年も、選手・関係者の皆さまと力を合わせ、地域の野球環境をより一層充実させていくため、継続して取り組んでまいります。

特に本年は、「この仲間と、この瞬間に勝ちをもぎ取る」

という精神を合言葉に、チーム同士の連携をさらに深め、選手一人ひとりがより活躍できる機会を広げていく一年にしたいと考えております。

野球を通じて地域がつながり、活気にあふれ、子どもから大人まで多くの方々がスポーツを楽しめる環境づくりを目指し、協議会一丸となって全力で取り組んでまいります。

本年も変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。



### スキー

滋賀スキー協議会 会長 村地 兼次

滋賀スポーツ連盟の皆さん、新年あけましておめでとうございます。

スキー協は、まさに、今がシーズン最中になりました。

スノースポーツを愛好する者にとっては、今シーズンの降雪が気がかりです。

また、近年、日本のスキー場のすべてではありませんが、インバウンド需要により多くの外国人が占めるようになりました。

昨年、滋賀スキー協は結成 50 年を迎えました。残念ながら会員は減少していますが、2026 シーズンも「滋賀スノーキャン」を 1 月 17 日～18 日に、石川県の白山一里野スキー場において開催します。みんなで楽しく滑りながら、少しでも新しい会員を迎えていきたいと思います。物価高騰で、スポーツにお金をかけるのがしんどいと思いますが、皆さん、やりくりをしながら、2026 年がいい年になるように、人生、スポーツを楽しみましょう。

### テニス

滋賀テニス協議会 会長 山本敬治

新年あけましておめでとうございます。

2025 年に予定していた 9 大会はすべて無事終了することができました。新しい運営方法も定着してきました。2026 年度（4 月以降）の会場確保も、例年通り大石緑地のコートの申し込み手続きを進めています。本年もよろしくお願ひいたします

## バドミントン

## バドミントン協議会/ラブオール 矢部 恭章

皆さま、明けましておめでとうございます。

2026 年の年頭にあたり、日頃より当クラブの活動にご理解とご協力を賜っておりますこと、心より御礼申し上げます。

2024 年秋に体育館がリニューアルされて以降、一時的に減少していたビジターメンバーが戻り、活動に再び活気が生まれました。この流れは 2025 年も途切れることなく続き、毎回の練習がにぎやかな雰囲気の中で行われています。また、「スポーツやろうよ」の掲示板を通じた体験参加者も、ほぼ毎週のように来られ、新たな出会いが継続して生まれていることを大変うれしく感じています。

一方で、正規会員の大幅な増加はなかなか見込めず、試合運営や大会準備に関わる負担は依然として大きい状況が続いています。今後も、少しづつでも正規会員を増やすための工夫と声かけを続け、無理のない運営体制づくりに取り組んでまいります。

運営面では、長らく据え置いてきたビジタープレー費の値上げを実施いたしました。また、夏の団体戦、秋の個人戦につきましても、参加費の改定を行っております。しかしながら、シャトル代をはじめとする諸経費の高騰は依然として高止まりしており、現状では利益が出る状況には至っておりません。皆さまにはご負担をおかけする部分もございますが、活動を継続していくための判断として、ご理解をいただければ幸いです。

なお、長年にわたり夏の団体戦を開催してきたウカルちゃんアリーナ別館は、取り壊しのため 2025 年が最後の使用年となりました。2026 年以降は、ダイハツアリーナへ会場を移しての開催となります。環境の変化はありますが、新たな会場でも円滑な運営ができるよう準備を進めてまいります。

本年も、「楽しんで、上手くなる！」を大切にしながら、皆さまとともに歩んでいきたいと考えております。

2026 年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

## ランニング

## びわこランナーズ 会長 高畠克己

皆さん、新年あけましておめでとうございます。今年度からびわこランナーズの会長を拝命いたしました。

びわこランナーズの活動は、メイン行事の月例マラソンとなります。昨年 10 月から起伏の少なく走りやすい新しいコースを設定して計画通り実施できました。

5 月の月例は第 5 回 Otsu VIVICITTA を兼ねて、また 8 月の月例は反核平和マラソンを兼ねて開催しました。このパターンも定着しつつあります。

6 月と 9 月に実施している希望が丘 3 時間走は、共に好天に恵まれて BBQ も開催出来て、会員相互の親睦を深めるのに大いに役に立ちました。



第 63 回滋賀県スポーツ祭典は通常の陸上競技大会の要項を変更し、前回と同様長距離記会として実施しました。さらに国スポが秋に開催されるため、開催時期を 5 月に変更しました。気軽にトラックレースへ参加できることが選手から高い評価を頂きました。

これからも、会員や一般ランナーのみなさんの要望や期待に応えられる様、お互いの交流の場も増やし、協力し合いながら、みんなで走る楽しみを大切に、活動していきたいと思います。本年もよろしくお願ひ致します。

## ウォーキング びわこテクテククラブ 会長 大工信隆

皆さん、新年明けましておめでとうございます。昨年は全国交流ウォークが滋賀県で開催され、全国ウォーキング関西ブロック協議会、新日本スポーツ滋賀県連盟、テクテククラブ会員のご協力を得て無事終えられたことに心より御礼申し上げます。さて今年度は、クラブ創設 20 周年の節目となります。新入会員を増やしてクラブの繁栄を図りましょう。

## 卓球 滋賀卓球連盟 会長 中川政幸

あけましておめでとうございます。

滋賀卓球連盟の中川政幸です。

滋賀卓球連盟の役員一同、楽しく健康で卓球を楽しんで頂ける大会を目指して

おります。卓球は子供からお年寄りまで年齢に関係なく参加していただけます。

脳の活性にも非常にいいと言われています。

毎月石山市民体育館で、交流会を開催しております。

見学だけでもかまいませんので、お気軽にお立ち寄りください。



## スポーツレクリエーション ふるさと FC クラブ 会長 清水敏明

るさとスキークラブは、43 年間 滋賀スキー協議会に加盟していましたが、高齢化が進み退会する事になりました。そして新たに新日本スポーツ連盟にて、ふるさとファミリー(ふるさと FC) クラブとして活動する事になりました。現在スキーを行うにも数名の人数になりました。

今のクラブの活動としては、スポーツ連盟の野球部に加わり審判等を行っています。今後とも色々な企画を会員の皆さんと作成しながら楽しいクラブにと思っていますのでよろしくお願ひします。

以上



新年明けましておめでとうございます！

# 全国交流ウォーク in 滋賀 報告

2025年11月8日（土）～9日（日）

全国ウォーキング協議会主催、関西ブロック協議会主管開催された全国交流ウォーク in 滋賀は約200名の参加で、北は北海道から南は九州福岡のウォーキング仲間が大津につどい交流を深めました。

## 8日（土）ミシガン乗船～前夜祭

乗船後挨拶、名所観光案内後のイベントの変更あったが概ね順調に進んだと思います。

熊本さんマジック相変わらず鉄板の出来栄えです。星さん民謡ボーカル聴き惚れました

又総会等で披露希望します。下船後前夜祭会場向かう時『寒くてたまらない』言う言葉を残し先頭の旅行会社担当者と大西を振り切って先に進んだ方が不明なった。

所属団体 名前不明なので心配したが、無事見つかり合流出来ました。 (大西)



和太鼓サークル「とんとこ」の皆さんのお出太鼓

ミシガン船が桟橋に着く頃には、あたりは真っ暗。ホテルまで皆さんを案内する先導は大西さん。伊藤さんと高木さんはライトをもって横断歩道を誘導。高木さんと片岡さんが最後尾に付き皆さんを誘導。びわこテクテククラブの皆が打ち合わせ通りに、適切に自分の役割を果たしました。



よし笛の会の皆さんのお演奏

いよいよ前夜祭の始まりです。

広い会場に並べられた20のテーブルが皆さんを迎えます。

これから何が始まるのか、どんなご馳走が食べられるのかという期待が気分を高揚させます。この会場を選択した星さんの判断が功を奏しました。北海道から来られた3人の女性達の「滋賀に来て本当に良かった。」という言葉にホッと胸をなでおろしました。そんな中、私は神戸・京都の方と同じテーブルに着きました。

片岡さんが丁寧に作られたしおりのプログラムが

テーブルを彩り、皆さんを宴へ導きます。オープニングは「琵琶湖よし笛サークル小町会」の皆さんによるよし笛の演奏。

後半の最初は、「びわこの風」の皆さんの合唱。

最後は、びわこテクテククラブ会長の大工さんが締められ、前夜祭は幕を閉じました。とても貴重で充実した2時間をすごすことが出来ました

(熊本)

11月9日（日）3コースに分かれてウォーキング

残念ながらこの日に限って朝から雨☔ 1年8か月かけて準備してきたのに、神様それはないでしよう～。まあ、雨のウォーキングを楽しんでもらいましょう。市内を3コースに分かれてウォーキングしました。



合唱団「びわこの風」

## A コース 石山寺方面



雨天のため、電車とウォーキングの 2 手に分かれての出発。私は電車組となり唐橋を車窓からタイミングよく紹介。東大門前での後組との待ち合わせだったが待ち時間が長いため先に入りたい意見が多く、サブリーダーの調整で先行して境内へ。滑りやすい石段と足元の水溜りに注意を伝えて本堂へ、本堂の説明を終えた後一部の方が紫式部像まで行きたいとのことで道に迷わないよう先導。

途中で戻られる方へ安全な下りコースを伝える。電車組は後組との合流に時間があるため各々カフェ等で時間を潰していた。雨でゆっくり境内を見られなかつたのが残念です。  
(伊藤 進)

## B コース 三井寺方面

残念ながら朝から雨です。当初予定では健脚・ゆったりの二つに分かれていきましたが、当日は安全を優先して全員同じコースに変えました。ガイドという大役、雨ということもあり出来るだけ短く大切な事はお伝えしたつもりですが果たして伝わったでしょうか。

後、反省としては雨で休憩できる場所がなかったという事。金堂に着く頃は皆さんお疲れのご様子でした。金堂入り口の階段にしづつて休んでいらっしゃる方々も。

境内ところどころに紅葉が始まり雨でも充分きれいですが、お天気がよかつたら又違う三井寺も味わっていただけただろうに残念です。  
(片岡 操)



三井の晩鐘

## C コース 日吉大社～西教寺



坂本穴太石積み

参加者の多くの方が途中で足を止め写真撮影されていたのは雨模様に助けられた面があったのかもしれません。

C コース(坂本里坊・西教寺・日吉大社)は二つの班に分かれて行動をしましたが大きなトラブルも無く無事終えられたと思います。私の 2 班では各ポイントで西原リーダーが懇切丁寧に説明されていたのが印象的でした。西教寺・日吉大社では紅葉し始めた樹木が雨水に濡れ色彩が一層映え、より美しく幻想的な雰囲気を醸し出して記憶の奥底に残りました。



- ※ いつでも どこでも だれでも  
いつまでも スポーツを
- ※ スポーツは かきねを越えて
- ※ スポーツきみが主人公
- ※ スポーツは 平和と共に



新日本スポーツ連盟（新スボ連）は、スポーツを国民の基本的な権利として確立し、誰もがスポーツを楽しめるようにするために、さまざまな活動を展開しています。

- ① 競技大会・スポーツ行事の開催
- ② 競技水準・技術向上を図る活動
- ③ スポーツの条件整備・拡充を図る運動
- ④ 平和を守り、育てる活動
- ⑤ 海外のスポーツ団体との交流
- ⑥ 機関誌「スポーツのひろば」の発行

詳しくは上記 QR コードからご覧ください（左：新スボ連（全国） 右：新スボ連（滋賀））



新日本スポーツ連盟滋賀県連盟

〒520-0047 大津市浜大津四丁目 1-1 明日都浜大津 1F 大津市市民活動センター内 15

TEL : 077-521-3946(FAX 兼用) E-Mail [njsf\\_shiga8265@nifty.com](mailto:njsf_shiga8265@nifty.com)

## 機関誌「スポーツのひろば」



2026年1・2月合併号

審判の目線から見たスポーツ | スポーツ後のビール  
とお酒 | 富士山の入山料4,000円、どう思いますか？